

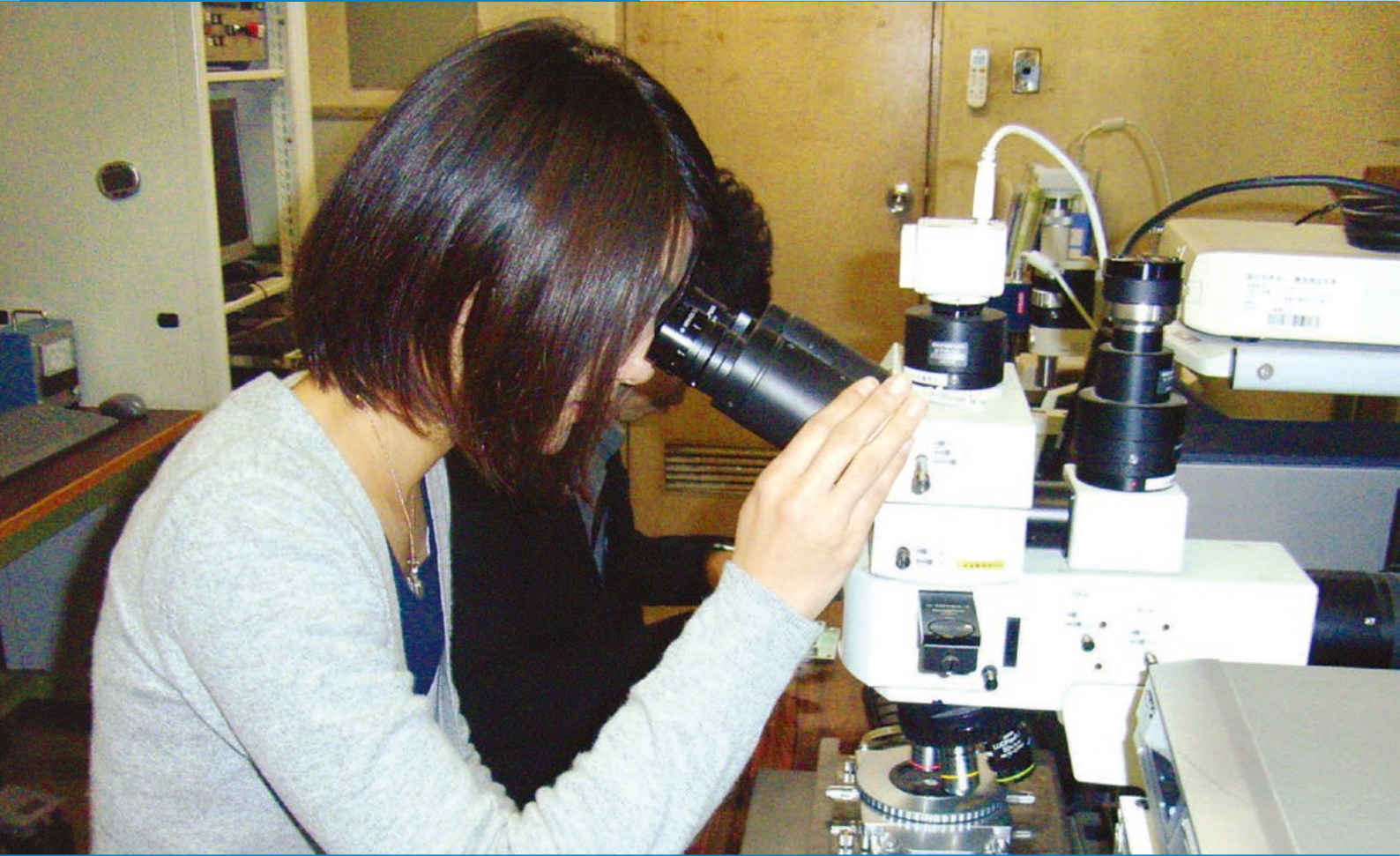
» 理工学部

School of Engineering Science

<http://www.es.ynu.ac.jp/>

教育の目指すもの

地球規模の環境問題など社会の要請を把握し、自然科学の真理を追究し、産業を発展させ、輝ける未来を切り開くために研究者・技術者の果たすべき役割はより大きくなっています。実践的学術の国際拠点を目指す本学・理工学部では、自らの専門分野における専門能力と高い倫理性を持ち、広く科学技術に目を向ける進取の精神に富む人材育成を目的とします。



Policy 1 | [学位授与] 客観的な評価に基づき世界に誇ることのできる学位

理工学部では、次に掲げる実践的「知」を身につけた人材に対して、透明で客観的な評価に基づいて、世界に誇ることのできる学位として学士(工学)、学士(理学)を授与します。

■ 身につけて欲しい実践的「知」

知識・教養

- ・科学技術の進歩に対応できる専門知識
- ・人間・自然・社会・科学技術に関連づける幅広い教養

思考力

- ・新しい問題を発見して知の地平を開拓し、社会での実践につなげる創造的能力
- ・専門分野の学習、研究を通して身につける解析力

コミュニケーション能力

- ・さまざまな知識や経験、価値観を持った人々と交流し、広い視野から問題をとらえ、世界をリードし得る能力

倫理観・責任感

- ・将来の社会を見据え、あるべき社会のために自らの能力を正しく持続的・効果的に発揮できる判断力と自己学習能力
- ・科学者・技術者としての高い倫理観
- ・技術開発と科学の発展が人間や社会、環境に及ぼすことへの自覚と責任感

名教自然



理工学部が掲げる教育の理念は、登録有形文化財の自学自発の教育の精神をあらわす「名教自然の碑」(1937年建立)に刻まれています。

理工学部

主専攻 学科および教育プログラム(EP)

機械工学・材料系学科

機械工学EP
材料工学EP

建築都市・環境系学科

建築EP
都市基盤EP
海洋空間のシステムデザインEP
地球生態学EP

化学・生命系学科

化学EP
化学応用EP
バイオEP

数物・電子情報系学科

数理科学EP
物理工学EP
電子情報システムEP
情報工学EP

理工学部では、これまでの学部・学科にあった縦割りの壁を取り除き、関連する人材育成分野を統合して、4つの学科を設置しています。さらに、学士の学位を与える課程(EP・教育プログラム)を中心とした教育を行うために、各学科は専門分野ごとに複数の教育プログラム(EP)から構成されており、特色ある教育課程が用意されています。

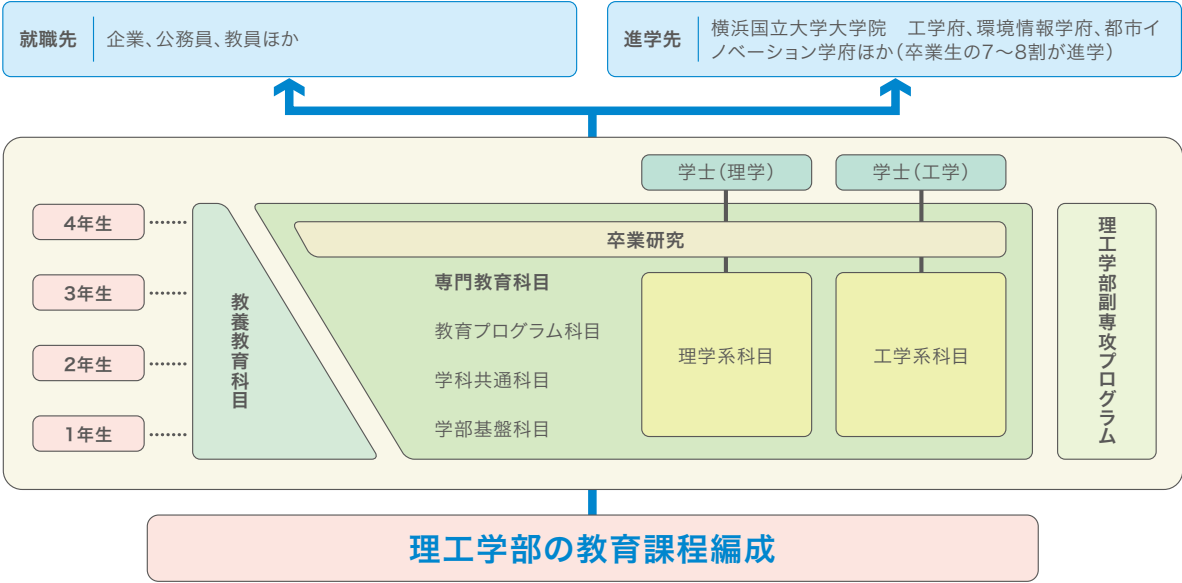


Policy 2 | [教育課程の編成と実施] 新たな知の地平を目指して

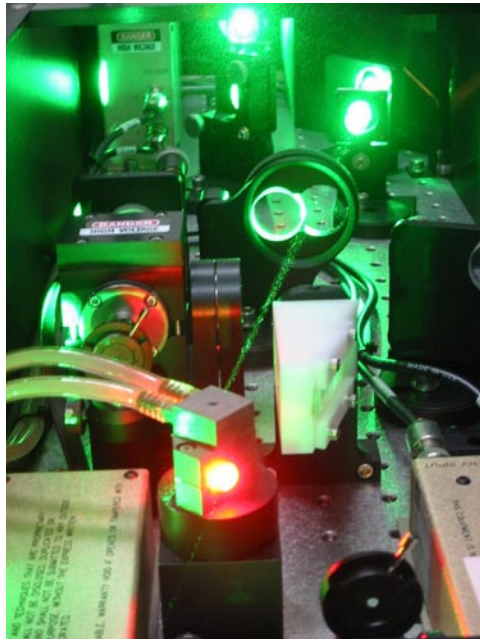
理工学部では、理工学の基礎となる知識を培う学部基盤科目、学科に必要な基礎知識を習得する学科共通科目、さらに専門性の高い教育プログラム科目を配置することで体系的に理工学教育を行います。

教育プログラム科目を中心に主専攻の専門科目の履修に応じて、学士(工学)、学士(理学)の学位が授与されます。

また、広く他分野の科学技術に目を向け、新たな知識の地平を切り開く力を養うため、学部内を横断する副専攻プログラムを導入しています。さらに、学部学生の80%近くが大学院に進学することから、学部と大学院との強い連携を持っていることが特徴です。



授与学位は、教育プログラムによって異なります



世界最先端のレーザー



マングローブ林内の照度測定

Policy 3 | [入学者受入れ] 理工学の学びを通して実践的「知」を身につけたい意欲的な学生を求めています。

理工学部では次のような学生を求めています。

■自然科学の真理探究や独創的なもの作りを通して、自ら成長・発展しようとする人

■何ごとにも旺盛な好奇心を持ち、失敗をおそれない、チャレンジ精神にあふれている人

■新しい時代に対応できる理工系のセンスと国際的な視野を磨こうとする人

■胸がときめくようなアイデアを確かな知識と技術で実現しようとする人

■我が国が世界から信頼される存在となるよう、自分の仕事を通じて貢献したいと願う人

Policy 4 | [教育の質の持続的向上] 常に授業を改善し、質の高い教育を提供するために

学生による授業評価や他の教員との教授法の意見交換によるファカルティ・ディベロップメント活動を通して、より理想的な教育を目指しています。また、理工学部の複数の教育プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE)の認定を受けた工学部の学科教育に準じており、本学での授業が技術者教育プログラムとして、国際的な水準を満たしています。



海洋波再現造波装置

